

議員関係関係

村上氏退席「拙速だ」

維新2氏は党方針通り

26日の特定秘密保護

法案の衆院本会議採決

山本公一(4区)の3

過ぎる一などを挙げ、

訴えた。

で、自民党の村上誠一

氏は賛成。日本維新の

「こういう重要な問題

与党との修正協議を

郎氏(愛媛2区)は党

会の桜内文城(比例四

はきちっと精査して考

担当した桜内氏は「修

の賛成方針に反対し退

席した。村上氏は記者

えなければならぬ」

正案は提出されたば

席した。村上氏は記者

氏に党方針通り退席し

と強調した。

かりで、慎重な審議が

団に「修正されてもま

法案に対し「知る権

一方、第1次安倍内

必要だ。なぜ与党が

だ問題点は残ってい

利が侵害される懸念が

閣で官房長官を務めた

強行してまで採決を

る。議論の余地がある

ある」と訴えてきた村

塩崎氏は「他国に比べ

急ぐのか理解できな

のに、こう拙速に決め

上氏は、問題点として

理が甘くて相手にされ

い」と指摘した。

ていいのか」と述べた。

①秘密指定の妥当性を

ないのが実態だ。そう

(多田良介)

県関係議員では、残

監視する第三者機関の

した状態では、国を守

る自民の塩崎恭久(1

設置が不明確②秘密指

る大事な情報もくねな

区)、白石徹(3区)、

定期間が最長60年と長

い」と法律の必要性を